

# 衆議院 小選挙区選出選挙 選挙公報 (第4区)

北海道選挙管理委員会

おおつきくればの視点  
健康的で、経済的・社会的にも満たされる「Well-Being」な社会へ

## 「当たり前」を変える勇氣。誰も取り残さないための「中道」

確かな眼で、生活の安全を守る

世界情勢や移金の流れを分析し、「日本の安心と安全」という本場に必要場所へ予算が配くよう、実効性のある政策を提言します。

地域に生きる一人の市民として

ここで生まれ育った一人の市民として、あなたの胸で寄り添います。どの世代も「この街で暮らして良かった」と思える、心から満たされた社会を築くために常に全力を進みます。

おおつきくればはプロフィール  
1983年10月市生まれ、2児の母。  
幸小・長崎中・札幌南高校、  
英国バーミンガムシニア大学卒。  
元テレビ局政治記者。  
2021年10月の衆院選にて当選させて  
いただき、現在5年目を迎えました。

おおつきくればは公式  
HP・SNS・YouTube

### 3【教育・未来】

生まれた環境によらず、将来の選択肢を狭めないように。教育への投資地域の未来を創るための最優先事項です。

- 解決策
- ①奨学金制度の拡充  
大学や専門学校への進学を社会全体で支え、現役世代の将来を解消します。
  - ②地元で活躍できる場の創出  
新産業の誘致を推進し、教育と仕事を繋げることで、若者が北海道で誇りを持って住み続けられる環境を整えます。
  - ③教育環境の整備  
こどもたちが学ぶ環境を整え、生きる力を養う教育を推進します。

### 2【雪国の防災】

災害への備えは、何事もない「今」こそ必要です。古いインフラの放置は、いざという時の致命傷になります。

- 解決策
- ①災害・トンネルの「総点検」と「更新」  
老朽化した水道管や橋の改修に予算を集中させ、断水や崩落を未然に防ぎます。
  - ②AIなどの最新技術で「安心の冬」へ  
人手不足を先端技術で補いながら、大雪でも救急車や物流が止まらない道として整備します。高齢者世帯を孤立させない、雪国ならではの新しい防災体制を築きます。
  - ③各地域の防災力を強化  
各地域の防災拠点の整備や、必要な備蓄の拡充、防災教育などで、地域の防災力を高めます。

### 1【物価高対策】

もう、米を消費さない。

- 解決策
- ①生産コストの国費補填  
現場のコストを国が直接支えることで、生産者の暮らしを守り、同時に家計を圧迫する食品価格の安定を。
  - ②食料品などの消費減税へ  
肥料や燃料の高騰により、農家や漁師の皆さんの経営は限界に達しています。これは、スーパーに並ぶ食品の価格が上がり続ける大きな要因。



中道改革連合公認  
おおつきくれば  
大薬  
紅葉

比例代表は「中道改革連合」が略称「ちゅうどう」とお書きください。

## くらし・平和・人権 ブレずにはたらく



内政・外交で行き詰っている高市政権「右へ右へ」と自民党政治にのみ込まれる危険も  
物価でも日中関係でも打開策がない自民党政治。高市首相の「政治とカネ」や統一協会との癒着などの疑念も。国民のくらしは置き去りです。  
「中道」も、「安保法制」や原発再稼働、企業献金など自民党政治の中身を「丸のみ」、外国人排除を求める政見も、こんな「右へ右へ」の政治で国民の願いが届くのでしょうか。

自民党政治そのものを変える力  
日本共産党を伸ばしてください  
日本共産党は、高市政権に正面から立ち向かい、自民党政治を変え、国民のためにブレずにはたります。くらし・平和を守りたい、泡盛発を止めたい、差別をなくしたい—この思い一つにして、いっしょに政治を変えましょう。

くらし 大幅な賃上げ・消費税廃止めざし5%へ—大企業・富裕層の負担で  
くらしが苦しいのは、あなたのせいではありません。大企業から巨額の献金を受け取り、その見返りに「大企業のおかげ」を「国民のくらし」より優先させてきた、自民党政治に原因があります。大企業・富裕層に集中する「富」も、もともと富は国民が働いて生み出したもの。それを取り戻すのは政治の責任です。  
●中小企業支援で最低賃金すぐに1500円へ、1700円にする。  
●消費税廃止をめざし、いまずく5%に。  
●自民・維新・公明の「医療費4兆円削減」は中止。  
—財源は、過去最大の利益を上げていた大企業への適正な課税でまかなえます。国債を乱発したり、政府系ファンドを創設する必要はありません。

平和 アメリカいいなりの軍拡やめ、自立した平和の外交こそ必要です  
「力の支配」ふりかざすアメリカに従い、軍事費—防衛費の2倍化、北海道へのミサイル配備、武器輸出の拡大、「台湾発言」による外交の破綻など、「核兵器を持つべき」との政府高官まで—この先には平和はあるのでしょうか。  
「軍事には軍事」の政治は変えられます。国連憲章と国際法にもとづく平和の秩序をつくる外交にチェンジ。周辺国には言うべきことは言いつつ、関係を平和的に打開する—憲法を真ん中にすて、共同しましょう。

だから 比例は日本共産党とお書きください



日本共産党  
佐々木あけみ

## 高市 側近として 責任ある積極財政で国民の負担を減らし所得を上げていきます!



- 手稲区への地下鉄延伸の調査着手に全力を尽くします
- 手稲山地すべり対策を強化します
- 新川インターの渋滞緩和へ新道新川交差点を改良、西インター小樽方面降り口の設置を推進します
- 小樽を中心とする文化観光を推進し、北海道の自然観光と連携を図ります
- 高速道路の整備を推進し、安心して暮らせる地域をつくります

【経歴】文部科学副大臣、前自民党連会長、前衆議院文部科学委員長、元農林水産副大臣、元文部科学大臣政務官  
●昭和36年生まれ。余市町立沢町小学校、同西中学校、北海道立小樽南高等学校、北海道大学卒業  
●北海道庁道庁事務所、中村建設(株)社長を歴任。平成15年、北海道議会議員初当選(3期)。この間北海道PTA連合会会長、北海道JC副会長等を歴任。平成24年、衆議院議員初当選。当選5回。現在、責任ある積極財政を推進する議員連盟共同代表

子どもたちの未来のために  
これまで文部科学分野で政務官、部会長、委員長、副大臣を歴任し、教室エアコン整備、学校給食無償化、DXハイスクール創設、教員の処遇改善、働き方改革、タブレット更新、小中統合学校整備支援、スポーツ振興などに取り組んできました。



自民党公認  
中村ひろゆき

## “3つの柱と9の政策” I am JAPAN ひとりひとりが日本

- 1 日本人を豊かにする  
～経済・産業・移民～  
1 “集めて配る”より、まず減税  
減税と社会保障料の削減により、国民負担率を35%に抑え、積極財政による経済成長で国民の生活が持続的に向上する経済構造を実現します。
- 2 日本人を守り抜く  
～食と健康・一次産業・エネルギー～  
2 日本はまだ間に合う“NO! 移民国家”  
労働力不足の解決を、安易な移民依存に委ねません。適正な人口計画を立て、外国人労働者の受け入れと外国人の土地取得を制限します。
- 3 日本人を育てる  
～教育・人づくり・国家観～  
3 現場の人が支える日本  
製造業、建設業、運送業、医療介護福祉や警察・消防・自衛官等、現場で汗をかき方々の待遇を改善し、安心して働ける社会をつくります。
- 4 食は人の天なり  
食を守ることが国家の安全保障のものです。食の安全を向上させ、食料供給力の高め、国民が安心して食えることへの体制を整えます。
- 5 エネルギーと資源確保が生命線  
諸外国も見直しを進めている脱炭素政策を再構築します。再エネ賦課金を廃止し、安く、安全で安定したエネルギーを国内で確保します。
- 6 安心医療で健康国家  
過剰な医療や非効率な仕組みは見直しつつ、予防を重視した体制へ転換し、子どもから高齢者まで、すべての人の健康と安心を支えていきます。
- 7 子ども一人につき月10万円  
0-15歳の子ども一人につき月10万円の教育給付金を支給し、若者が子供を産みたいと思える環境をつくります。
- 8 受験競争からの解放  
偏差値重視の教育から脱却し、ひとりひとりの個性、強みが正当に評価される教育へと転換します。健全な人格を育てます。
- 9 日本はみんなの家  
日本の国力が衰える中で、国際情勢も厳迫してきました。「DとDとD」とり日本」という意識改革を起し、日本の豊かさと平和を守ります。



たかはし翔太  
参政党公認  
しょうた

比例は 参政党とお書きください。参政党の政策は ▶ こちらの特設サイトから!



2月8日、  
なにしてる?

選挙  
特設サイト  
オープン!



# 衆議院議員総選挙

最高裁判所裁判官国民審査 18歳から投票できます

投票日 **2.8** 日

投票日に  
行けない方は **期日前投票**  
**1.28(水) ▶ 2.7(土)**  
— 国民審査は **2.1(日) ▶ 2.7(土)** —  
投票時間 **あさ8時30分 ▶ よる8時**

投票時間 **あさ7時 ▶ よる8時**

不在者投票  
引越して3か月経っていない方で、旧住所地に投票に行けない場合などは、不在者投票により事前に投票することができます。手続きの詳細については、名簿登録地の市区町村の選挙管理委員会にお問い合わせください。

❗ 『選挙妨害』や『虚偽事項の公表』は犯罪です! 選挙の自由を妨害することや、当選させない目的を持って、候補者に関して虚偽の事項を公にし、または事実をゆがめて公にする(SNSでの発信も含む)ことは犯罪の対象になります。(公職選挙法225条、235条2項)

北海道選挙管理委員会  
<https://www.pref.hokkaido.lg.jp/hs/>